

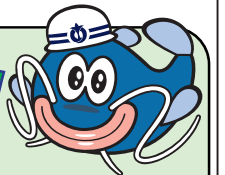


あなたのご家庭の防災力を確認してみよう！

合計 点

- Q1 自分が住んでいる地域で起こった過去の災害や土地の成り立ちを調べたことがありますか？
 ① ある（4点） ② ないが、なんとなく知っている（2点） ③ ない（0点） 点
- Q2 自宅は地域で想定されている最大震度に耐えうる十分な耐震性がありますか？
 ① ある（32点） ② 恐らく大丈夫（16点） ③ ない（0点） 点
- Q3 家具等の転倒・落下防止対策を行っていますか？
 ① 実施済み（16点） ② 一部実施済み（8点） ③ 未実施（0点） 点
- Q4 非常持ち出し品・自宅での避難生活用品などの備蓄品を用意していますか？
 ① している（8点） ② 一部している（4点） ③ していない（0点） 点
- Q5 地震が起こった時、その場の状況に応じて身を守る心構えがありますか？
 ① ある（8点） ② 恐らく大丈夫（4点） ③ ない（0点） 点
- Q6 災害情報や避難に関わる情報を入手できる準備をしていますか？
 ① している（4点） ② 一部している（2点） ③ していない（0点） 点
- Q7 家族が離れているときの安否確認の方法を決めていますか？
 ① 決めている（8点） ② ある程度決めている（4点） ③ 決めていない（0点） 点
- Q8 避難の前に電気のブレーカーを落とす、施錠するなど、なすべきことを知っていますか？
 ① 知っている（4点） ② ある程度知っている（2点） ③ 知らない（0点） 点
- Q9 台風や地震など、災害事象別に避難する場所とそこまでの安全な経路を家族で決めていますか？
 ① 決めている（8点） ② ある程度決めている（4点） ③ 決めていない（0点） 点
- Q10 災害から財産を守る手段として地震保険・自然災害共済に加入していますか？
 ① している（8点） ② 検討中（4点） ③ していない（予定なし）（0点） 点

愛知県防災教育センターで体験講習会を開催中です！



県の防災教育センターは、地震や火災などの災害から命と暮らしを守り、防災知識の普及向上に役立てるための施設です。地震を体験できる装置をはじめ、各種の消防・防災に関する実物及び模型の展示や、職員による説明などを通じて災害の恐ろしさと防災の知識を身に付けることができます。子どもから大人まで、全ての県民の皆さまにご利用いただくことができる施設です。災害を実体験していただき、防災についての技能・知識を体験していただくため、様々なメニューを用意しています。

また、平成28年10月から11月まで改修工事を行い、家具固定器具取付・ガラス飛散防止フィルム貼り、避難所運営ゲーム（HUG）、災害図上訓練（DIG）について学ぶことができる3つの体験講習会を12月からスタートしました（概ね20名以上の団体が対象）。

新しくなった防災教育センターで、防災について楽しく学びましょう（費用は無料）。

家具固定器具取付・ガラス飛散防止フィルム貼り

〔所要時間：2～3時間〕

家具固定の実物見本展示をご覧いただくとともに、新たに開設した実習コーナーにおいて、家具固定のための下地探しや家具固定器具の取付の実習を行います。

また、ガラス飛散防止フィルムの貼り方の実習も行います。



開催場所

愛知県防災教育センター（愛知県消防学校内、尾張旭市）

受講対象者

県内の自主防災組織、学校、企業、地域団体等の概ね20名以上50名以下の団体

講師

あいち防災リーダー会

※ 愛知県が平成14年度に実施した「あいち防災カレッジ」の修了者の有志により、防災リーダーのネットワーク化を図るため、平成15年に設立された団体。

申請手続

詳細は以下のHPをご覧いただくか、愛知県防災局防災危機管理課（052-954-6190）までお問い合わせください。

【URL】http://www.pref.aichi.jp/soshiki/bosai/bousaikyo_uikusenta.html

災害図上訓練（DIG）〔所要時間：2～3時間〕

地図上に与えられた被害状況や推測される状況を書き込み、それに対する対処方法をグループで討論しながら導き出す訓練です。

